

## 第 17 回教育委員会定例会 案件表

日 時

令和6年9月3日(火) 午前10時00分から

### 1 協 議

- (1) 旭丘・小竹地区における新たな小中一貫教育校の設置について〔継続審議〕
- (2) 令和6年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について〔継続審議〕

### 2 報 告

#### (1) 教育長報告

- 令和5年度歳入歳出決算について (資料1)
- 令和7年度学校用務業務民間委託について (資料2)
- 令和7年度学校給食調理業務民間委託について (資料3)
- 新たな小中一貫教育校校舎等改築工事の遅延について (資料4)
- 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果 (概要) について (資料5)
- 練馬区立美術館・貫井図書館改築等工事近隣住民説明会について (資料6)
- 令和6年度練馬子ども議会の開催結果について (資料7)
- 令和6年度成人の日における式典の開催について (資料8)
- その他

資料 1	
------	--

令和 6 年 9 月 3 日  
教育振興部教育総務課

令和 5 年度歳入歳出決算について

1 決算概要

( 1 ) 区一般会計から見た教育関係費の割合

( 単位：千円 )

	区一般会計 歳出決算額	教育関係費 歳出予算現額	教育関係費 歳出決算額	翌年度繰越額 不用額 ( - )	執行率 ( / )	構成比 ( / )
令和元年度	268,248,659	102,108,441	99,082,466	3,025,975	97.0%	36.9%
令和 2 年度	349,042,496	105,136,568	100,337,576	繰明 266,286 事繰 12,860 4,519,846	95.4%	28.7%
令和 3 年度	306,650,674	115,670,549	109,814,397	繰明 992,539 4,863,612	94.9%	35.8%
令和 4 年度	312,193,620	109,656,267	104,493,264	繰明 686,777 事繰 36,918 4,439,308	95.3%	33.5%
令和 5 年度	315,240,087	112,911,645	109,063,924	繰明 46,700 3,801,021	96.6%	34.6%

( 2 ) 教育関係費の内訳

( 単位：千円 )

令和 5 年度		歳出予算現額	歳出決算額	翌年度繰越額 不用額 ( - )	執行率 ( / )	(参考) 6 年度 当初予算額
教育費		35,226,407	33,911,533	繰明 17,100 1,297,774	96.3%	41,466,004
内訳	教育総務費	9,817,311	9,497,931	319,380	96.7%	12,609,643
	小学校費	11,983,253	11,576,974	繰明 14,100 392,179	96.6%	12,452,065
	中学校費	7,491,268	7,180,720	310,548	95.9%	10,478,095
	幼稚園費	5,934,575	5,655,908	繰明 3,000 275,667	95.3%	5,926,201
こども家庭費		77,685,238	75,152,391	繰明 29,600 2,503,247	96.7%	79,388,804
総計		112,911,645	109,063,924	繰明 46,700 3,801,021	96.6%	120,854,808

2 令和 5 年度主要事業成果報告書 ( 教育費・こども家庭費 )

別紙のとおり

3 教育関係費決算内訳

(1) 一般会計(教育関係費・歳入)

(単位:円)

款 項 目	予算現額	収入済額	増減額	収入率
歳入計	38,726,793,000	38,532,434,928	194,358,072	99.5%
11 分担金及び負担金	1,051,034,000	1,121,843,596	70,809,596	106.7%
1 負担金	1,051,034,000	1,121,843,596	70,809,596	106.7%
4 こども家庭費負担金	1,051,034,000	1,121,843,596	70,809,596	106.7%
12 使用料及び手数料	1,153,684,000	1,106,309,163	47,374,837	95.9%
1 使用料	1,153,354,000	1,106,000,163	47,353,837	95.9%
9 教育使用料	19,142,000	19,691,894	549,894	102.9%
10 こども家庭費使用料	1,134,212,000	1,086,308,269	47,903,731	95.8%
2 手数料	330,000	309,000	21,000	93.6%
8 教育手数料	330,000	309,000	21,000	93.6%
13 国庫支出金	20,023,280,000	19,702,593,256	320,686,744	98.4%
1 国庫負担金	16,983,567,000	16,827,460,644	156,106,356	99.1%
3 教育費負担金	1,605,165,000	1,603,640,945	1,524,055	99.9%
4 こども家庭費負担金	15,378,402,000	15,223,819,699	154,582,301	99.0%
2 国庫補助金	3,038,421,000	2,873,702,500	164,718,500	94.6%
9 教育費補助金	631,598,000	589,432,500	42,165,500	93.3%
10 こども家庭費補助金	2,406,823,000	2,284,270,000	122,553,000	94.9%
3 国庫委託金	1,292,000	1,430,112	138,112	110.7%
3 こども家庭費委託金	1,292,000	1,430,112	138,112	110.7%
14 都支出金	14,846,161,000	14,977,833,047	131,672,047	100.9%
1 都負担金	6,111,624,000	6,027,066,927	84,557,073	98.6%
4 教育費負担金	1,003,319,000	1,003,011,057	307,943	100.0%
5 こども家庭費負担金	5,108,305,000	5,024,055,870	84,249,130	98.4%
2 都補助金	8,701,526,000	8,924,207,173	222,681,173	102.6%
8 教育費補助金	1,252,500,000	1,311,672,036	59,172,036	104.7%
9 こども家庭費補助金	7,449,026,000	7,612,535,137	163,509,137	102.2%
3 都委託金	33,011,000	26,558,947	6,452,053	80.5%
6 教育費委託金	33,011,000	26,558,947	6,452,053	80.5%
15 財産収入	47,225,000	46,565,997	659,003	98.6%
1 財産運用収入	44,637,000	44,559,022	77,978	99.8%
1 財産貸付収入	44,637,000	44,559,022	77,978	99.8%
2 財産売払収入	2,588,000	2,006,975	581,025	77.5%
1 物品売払収入	2,588,000	2,006,975	581,025	77.5%
19 諸収入	173,409,000	197,389,869	23,980,869	113.8%
4 受託事業収入	81,024,000	75,827,480	5,196,520	93.6%
3 こども家庭費受託収入	81,024,000	75,827,480	5,196,520	93.6%
6 雑入	92,385,000	121,562,389	29,177,389	131.6%
7 雑入	92,385,000	121,562,389	29,177,389	131.6%
20 特別区債	1,432,000,000	1,379,900,000	52,100,000	96.4%
5 教育債	1,357,000,000	1,315,900,000	41,100,000	97.0%
6 こども家庭債	75,000,000	64,000,000	11,000,000	85.3%

## (2) 一般会計(教育関係費・歳出)

(単位:円)

款	項	目	予算現額	支出済額	翌年度繰越額 不 用 額	執行率
10	教育費		35,226,407,200	33,911,533,362	繰明 17,100,000 1,297,773,838	96.3%
	1	教育総務費	9,817,311,000	9,497,930,794	319,380,206	96.7%
		1 教育委員会費	13,909,000	13,000,044	908,956	93.5%
		2 学校教育総務費	5,831,731,000	5,659,018,152	172,712,848	97.0%
		3 教育指導費	762,796,000	701,135,488	61,660,512	91.9%
		4 学校教育支援センター費	428,578,000	409,913,077	18,664,923	95.6%
		5 少年自然の家費	717,436,000	708,234,956	9,201,044	98.7%
		6 図書館費	2,062,861,000	2,006,629,077	56,231,923	97.3%
	2	小学校費	11,983,253,200	11,576,973,997	繰明 14,100,000 392,179,203	96.6%
		1 学校管理費	4,252,313,000	3,945,720,613	306,592,387	92.8%
		2 学校営繕費	3,054,825,200	3,003,541,583	繰明 14,100,000 37,183,617	98.3%
		3 教育振興費	385,878,000	367,369,469	18,508,531	95.2%
		4 学校給食費	1,855,868,000	1,842,964,665	12,903,335	99.3%
		5 学校保健費	267,781,000	263,872,704	3,908,296	98.5%
		6 学校施設整備費	2,166,588,000	2,153,504,963	13,083,037	99.4%
	3	中学校費	7,491,268,000	7,180,720,424	310,547,576	95.9%
		1 学校管理費	2,097,498,000	1,926,920,635	170,577,365	91.9%
		2 学校営繕費	1,878,021,000	1,832,605,443	45,415,557	97.6%
		3 教育振興費	308,336,000	296,271,661	12,064,339	96.1%
		4 学校給食費	887,609,000	880,993,401	6,615,599	99.3%
		5 学校保健費	143,027,000	140,728,124	2,298,876	98.4%
		6 学校施設整備費	2,176,777,000	2,103,201,160	73,575,840	96.6%
	4	幼稚園費	5,934,575,000	5,655,908,147	繰明 3,000,000 275,666,853	95.3%
		1 幼稚園管理費	200,979,000	192,806,175	繰明 300,000 7,872,825	95.9%
		2 教育振興費	5,733,596,000	5,463,101,972	繰明 2,700,000 267,794,028	95.3%

款	項	目	予算現額	支出済額	翌年度繰越額 不 用 額	執行率
11	こども家庭費		77,685,238,000	75,152,390,798	繰明 29,600,000 2,503,247,202	96.7%
	1	こども家庭費	77,685,238,000	75,152,390,798	繰明 29,600,000 2,503,247,202	96.7%
		1 こども家庭総務費	33,208,616,000	32,129,413,634	繰明 29,600,000 1,049,602,366	96.8%
		2 保育委託費	33,983,277,000	32,959,212,584	1,024,064,416	97.0%
		3 青少年費	196,443,000	172,139,063	24,303,937	87.6%
		4 児童福祉施設費	10,153,923,000	9,762,125,507	391,797,493	96.1%
		5 児童福祉施設建設費	142,979,000	129,500,010	13,478,990	90.6%



事業名	(1) 家庭での子育て支援サービスの充実	施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち				
戦略計画名	1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	款	子ども家庭費	項	子ども家庭費	目	子ども家庭総務費

### 1 事業概要

#### (1) 子育てのひろば事業

##### ① 子育てのひろば

0～3歳の乳幼児親子が自由に来室して交流ができるほか、子育て相談も受け付ける。公設の子育てのひろばびよびよを運営しているほか、NPO法人等が運営する民設子育てのひろばへ補助金を交付する。

##### ② 外遊び型子育てのひろば（おひさまびよびよ）

0～3歳の乳幼児親子が、公園の中で自然とふれあいながら交流できる屋外の遊び場を提供するほか、保育士等の有資格者を配置し、子育て相談も受け付ける。

#### (2) 発達に不安のある親子のひろば事業（のびのびひろば）

区内5か所の地域子ども家庭支援センターで、発達に不安のある親子を対象にしたひろば事業を実施し、必要に応じてセンターの相談員による子育て相談を受け付ける。

#### (3) 大きな公園などを活用した外遊び事業の実施

概ね3歳以上の未就学児とその保護者を対象に、大きな公園などのフィールドを活用して、子どもの興味関心に合わせて親子で散策する移動型の外遊び事業を実施する。

#### (4) 乳幼児一時預かり事業

区内5か所の地域子ども家庭支援センター内のびよびよで、生後6か月以上の未就学児を預かる一時預かり事業。

##### ① 区西部地域への開設に向けた調整

石神井公園駅南口西地区市街地再開発事業等による、区西部地域での乳幼児一時預かり事業の新たな開設に向け調整する。

##### ② キャッシュレス決済導入

乳幼児を連れていてもスムーズに支払いができるよう、乳幼児一時預かり事業の利用料の支払いにキャッシュレス決済を導入する。

#### (5) ファミリーサポート事業

区が実施する講習会を修了した有償ボランティア（援助会員）が、利用会員登録をした区民の子どもを1対1で預かる育児支えあい事業。令和2年度からは、軽度障害児の受入れを開始している。

#### (6) 練馬子どもカフェの充実

民間カフェ等が無償で提供する店舗スペースを活用し、地域の幼稚園教諭や保育士等による保護者向けの子育て講座、育児相談等や乳幼児向けの教育サービスを実施し、在宅子育て世帯への支援を充実する。

### 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
(1) 子育てのひろば事業						
① 子育てのひろば						
講師謝礼	690,000	668,000	22,000	96.8		
消耗品費および図書購入費	1,195,000	1,194,227	773	99.9		
玩具購入費	100,000	98,577	1,423	98.6	国庫支出金	
修繕料	8,000	0	8,000	0	77,044,000	
洗濯料	55,000	20,350	34,650	37	都支出金	
子育てのひろば運営業務委託料	103,198,000	103,197,456	544	100.0	85,116,000	74,144,070
サークル(保育用)等購入費	564,000	562,460	1,540	99.7		
運営費補助金	115,561,000	114,920,000	641,000	99.4		
② 外遊び型子育てのひろば（おひさまびよびよ）						
事業実施委託料	16,133,000	15,643,000	490,000	97.0		

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
(2) 発達に不安のある親子のひろば事業(のびのびひろば) 運營業務委託料	4,901,000	4,900,300	700	100.0	都支出金 2,450,000	2,450,000
(3) 大きな公園などを活用した外遊び事業の実施 事業補助金	406,000	406,000	0	100	都支出金 203,000	203,000
(4) 乳幼児一時預かり事業						
① 乳幼児一時預かり事業委託料	200,944,000	199,535,316	1,408,684	99.3		
乳幼児一時預かり事業 予約管理システム保守委託料	4,558,000	4,557,960	40	100.0		
電算機賃借料	420,000	419,760	240	99.9	国庫支出金 22,485,000	163,315,758
② キャッシュレス決済導入 消耗品費および図書購入費	93,000	91,801	1,199	98.7	都支出金 22,485,000	
キャッシュレス決済業務委託料	3,246,000	3,112,881	133,119	95.9		
金銭登録機賃借料	436,000	381,150	54,850	87.4		
収納棚購入費	187,000	186,890	110	99.9		
(5) ファミリーサポート事業 傷害等保険料	1,462,000	1,461,880	120	100.0	国庫支出金 10,034,000	9,651,410
運營業務委託料	30,253,000	29,121,530	1,131,470	96.3	都支出金 10,898,000	
(6) 練馬こどもカフェ 消耗品費	32,000	31,993	7	100.0	都支出金 831,000	611,193
講師派遣委託料	1,631,000	1,410,200	220,800	86.5		
合 計	486,073,000	481,921,731	4,151,269	99.1	231,546,000	250,375,731

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
(1) 子育てのひろば事業				%
① 子育てのひろば 計28か所	計26か所	1か所開設	1か所開設 (計27か所)	100
② 外遊び型子育てのひろば (おひさまびよびよ) 計8か所	計7か所	1か所開設	1か所開設 (計8か所)	100
(2) 発達に不安のある親子のひろば事業(のびのびひろば) 月2回実施(5か所)	月2回実施 (5か所)	実施	月2回実施 (5か所)	-
(3) 大きな公園などを活用した外遊び事業の実施	実施 (年4回)	実施	実施 (年4回)	-
(4) 乳幼児一時預かり事業				
① 区西部地域への開設に向けた調整	調整	調整	調整	-
② キャッシュレス決済導入	準備	導入	導入	-
(5) ファミリーサポート事業 軽度障害児受入れ実施	実施 (延1,242人)	実施	実施 (延1,677人)	-
(6) 練馬こどもカフェ 計8か所	計7か所	1か所開始	1か所開始 (計7か所)	100

#### 4 事業実績

- (1) 子育てのひろば事業
  - ① 子育てのひろば  
施設数 27 か所（内訳：公設 11 か所／民設 16 か所）  
利用人数 延 231,917 人（内訳：公設 164,052 人／民設 67,865 人）
  - ② 外遊び型子育てのひろば（おひさまびよびよ）  
実施回数 計 317 回（8 か所）  
利用人数 延 21,061 人
- (2) 発達に不安のある親子のひろば事業（のびのびひろば）  
実施回数 計 120 回（5 か所）  
利用人数 延 2,268 人
- (3) 大きな公園などを活用した外遊び事業の実施  
実施回数 年 4 回  
参加者数 延 175 人
- (4) 乳幼児一時預かり事業  
受入枠数 年間 37,248 人分  
利用人数 延 33,795 人
  - ① 区西部地域への開設に向けた調整  
地域子ども家庭支援センター関での乳幼児一時預かり事業の拡充に向け調整した。  
また、石神井公園駅南口西地区市街地再開発事業等にあわせて、乳幼児一時預かり事業の新たな開設に向け調整した。
  - ② キャッシュレス決済導入  
乳幼児を連れていてもスムーズに支払いができるよう、乳幼児一時預かり事業の利用料の支払いにキャッシュレス決済を導入した。
- (5) ファミリーサポート事業  
軽度障害児受入れ人数 延 1,677 人
- (6) 練馬こどもカフェ  
開催場所 民間カフェ等 区内 8 か所（※）  
開催回数 計 102 回（オンライン開催を含む）  
参加組数 親子延 285 組  
※令和 6 年 1 月に 1 か所閉店したため、5 年度末時点の実施店舗数は計 7 か所。

事業名	(2) 保育サービスの充実			施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち		
戦略計画名	1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	款	こども家庭費	項	こども家庭費	目	保育委託費 児童福祉施設費

## 1 事業概要

### (1) 保育所の拡充

#### ① 認可保育所の整備

待機児童ゼロを継続できるように私立認可保育所の整備等を進め、定員を拡大するとともに、区立保育園の委託の拡大により延長保育事業を充実し、多様な保育ニーズに対応する。

#### ② 区立保育所の改築

区立保育所の改築に合わせ、定員の拡大を図る。

### (2) 障害児保育および医療的ケアの充実

#### ① 医療的ケア児への新支援方針の策定、実施

平成29年度に「練馬区立小中学校・保育園・幼稚園などにおける障害児等支援方針」を策定し実施してきたが、令和3年6月に医療的ケア児支援法が成立したことを受け、福祉、医療と連携し、医療的ケア児に対する新たな方針を策定し、方針に基づく支援を実施する。

#### ② 私立保育所等における障害児受入数の拡大

私立保育所での障害児保育巡回指導や地域型保育施設への区独自の障害児受入れ加算により、障害児保育サービスの充実を図る。

#### ③ 医療的行為を必要とする児童への医療的ケアの充実

医療的ケア児支援法の成立を受け、令和4年度から医療的ケア児の入園に係る選考について、一般児童より先に選考を行う「優先選考」方式を導入した。

## 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
(1) 保育所の拡充						
① 認可保育所の整備						
施設整備費補助金	370,340,000	370,340,000	0	100	国庫支出金 174,205,400	
扶助費	21,718,000	21,717,600	400	100.0	都支出金	56,782,110
② 上石神井第三保育園の改築による定員増					181,199,000	
建替工事分担金	97,607,000	84,128,910	13,478,090	86.2	特別区債 64,000,000	
(2) 障害児保育および医療的ケアの充実						
① 医療的ケア児への新支援方針の策定、実施【再掲】※	-	-	-	-		
② 私立保育所等における障害児受入数の拡大						
私立保育所障害児保育巡回指導委託料	12,790,000	12,721,500	68,500	99.5	国庫支出金	26,777,476
地域型保育給付費	2,400,000	2,400,000	0	100	2,427,000	
③ 医療的行為を必要とする児童への医療的ケアの充実					21,483,000	
医療生活支援員報酬等	33,250,000	24,504,000	8,746,000	73.7		
審議会等委員謝礼	80,000	72,000	8,000	90		
研修講師謝礼	99,000	99,000	0	100		
消耗品費	2,086,000	2,077,180	8,820	99.6		
支援業務委託料	3,245,000	1,558,040	1,686,960	48.0		
研修会場使用料	52,000	42,000	10,000	80.8		
備品購入費	7,266,000	7,213,756	52,244	99.3		
合 計	550,933,000	526,873,986	24,059,014	95.6	443,314,400	83,559,586

※…計画4 事業(10)-(3)の再掲。事業費は事業(10)-(3)に計上している。

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
				%
(1) 保育所の拡充				
① 認可保育所の整備 計206所 (定員17,341人)	計206所 (定員17,447人)	検討・整備	1所 (定員102人) 〔計207所〕 〔定員計17,767人〕	-
延長保育 計176所	計165所	11所開始	13所開始 〔計178所〕	100
② 上石神井第三保育園の改築による定員増	工事 (遅延)	工事	工事 (遅延)	-
(2) 障害児保育および医療的ケアの充実				
① 医療的ケア児への新支援方針の策定、実施	策定延期	実施	策定・実施	-
② 私立保育所等における障害児受入数の拡大	拡大	拡大	拡大	-
③ 医療的行為を必要とする児童への医療的ケアの充実	充実	実施	充実	-

### 4 事業実績

#### (1) 保育所の拡充

##### ① 認可保育所の整備

私立認可保育所新設1所、既存施設の定員増などにより定員を拡大した（定員計17,767人）。  
令和5年4月に開設した私立認可保育所9所および既存の認可保育所4所で、延長保育を開始した。

##### ② 上石神井第三保育園の改築による定員増

都営住宅建設工事の遅延に伴い、上石神井第三保育園の改築工事も遅れることとなった。

#### (2) 障害児保育および医療的ケアの充実

##### ① 医療的ケア児への新支援方針の策定、実施

練馬区障害者計画の中間見直しと整合を図り、新たな方針「練馬区 保育園・幼稚園・小中学校・学童クラブにおける医療的ケア児支援方針」を令和6年3月に策定した。

##### ② 私立保育所等における障害児受入数の拡大

巡回指導の充実や園訪問により障害児への合理的配慮の理解を深め、障害児の受入促進を図った。

##### ③ 医療的行為を必要とする児童への医療的ケアの充実

令和5年度は区立保育所5園で5名の医療的ケア児が在籍した。

事業名	(3) 「練馬こども園」の充実			施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち		
戦略計画名	1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	款	教育費	項	幼稚園費	目	教育振興費

### 1 事業概要

区独自の幼保一元化の取組として、年間を通して9時間から11時間の預かり保育や3歳未満児の保育を行う私立幼稚園を「練馬こども園」として認定している。保護者の就労形態やニーズの多様化に応えるため、引き続き拡大を図り、練馬ならではの幼保一元化を目指す。

### 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
一時預かり事業補助金	387,059,000	312,447,340	74,611,660	80.7	国庫支出金 62,716,480 都支出金 181,488,668	68,242,192
合 計	387,059,000	312,447,340	74,611,660	80.7	244,205,148	68,242,192

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
練馬こども園 計27園	計26園	1園認定	2園認定 (計28園)	200%

### 4 事業実績

練馬こども園として、新たに2園（短時間型）を認定した。

令和5年度末時点で、28園認定（低年齢型3園のうち2園は標準型として認定している園と重複認定）。

実園数は26園。

事業名	(4) ICT を活用した保育関連サービスの拡充			施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち			
戦略計画名	1	子育てのかたちを選択できる社会の実現	款	こども家庭費	項	こども家庭費	目	保育委託費 児童福祉施設費

### 1 事業概要

- (1) 保育園入園申請のオンライン手続の導入  
時間や場所を問わず、パソコン、スマートフォン等により、入園申請をできるようにする。
- (2) 保育所の ICT 化推進  
保護者の利便性向上と職員の事務負担を軽減し、保育サービス向上のため、保育所の ICT 化を進める。

### 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
(1) 保育園入園申請のオンライン手続の導入	-	-	-	-	-	-
(2) 保育所の ICT 化推進						
① 区立園(直営)の ICT 導入システム保守委託料	6,336,000	6,336,000	0	100	国庫支出金 570,000	11,740,680
タブレット端末等賃借料	6,830,000	6,829,680	320	100.0	都支出金 2,855,000	
② 区立園(委託)の ICT 導入経費	-	-	-	-		
③ 私立園等への ICT 導入補助金	2,000,000	2,000,000	0	100		
合 計	15,166,000	15,165,680	320	100.0	3,425,000	11,740,680

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
(1) 保育園入園申請のオンライン手続の導入	検討	実施	導入・実施	-
(2) 保育所の ICT 化推進				
① 区立園(直営)の ICT 導入	導入	実施	実施	-
② 区立園(委託)の ICT 導入	24園で導入	4園で導入	4園で導入	100
③ 私立園等への ICT 導入補助	実施	-	実施	-

### 4 事業実績

- (1) 保育園入園申請のオンライン手続の導入  
令和5年10月から、保育園入園申請のオンライン受付を開始し、令和6年4月入園申請のうち約3割でオンライン申請が利用された。
- (2) 保育所の ICT 化推進  
保護者との連絡手段や登降園管理等の ICT 導入について、区立直営園では令和4年度中に全園へ導入が完了した。区立委託園では、令和5年度中に28園全てへ導入した。私立保育所等では、令和6年4月開設の新設園1施設にて導入した。

事業名	(7) ねりま子育て応援アプリの導入	施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち				
戦略計画名	2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	款	こども家庭費	項	こども家庭費	目	こども家庭総務費

### 1 事業概要

希望する子育て支援サービスの“知る・探す・申し込む”が、スマートフォン等からいつでも、どこでも、簡単にできるアプリを構築し、利用者の利便性向上を図る。

### 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
ねりま子育て応援アプリ開発委託料	23,529,000	23,529,000	0	100	都支出金 11,764,000	11,765,000
合 計	23,529,000	23,529,000	0	100	11,764,000	11,765,000

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
ねりま子育て応援アプリの構築	検討	構築	構築	% -

### 4 事業実績

令和6年4月からの運用開始に向けて、アプリの構築を完了した。

事業名	(8) 児童相談体制「練馬区モデル」の進化			施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち			
戦略計画名	2	子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	款	こども家庭費	項	こども家庭費	目	こども家庭総務費

### 1 事業概要

#### (1) 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実

##### ① 虐待の再発防止等支援事業の実施

子ども家庭支援センターによる定期的な訪問等の支援に加えて、地域子ども家庭支援センターも一時保護解除後の家庭復帰した児童およびその保護者等をきめ細かく訪問し、相談支援と子育て支援サービスを組み合わせた取組を実施する。

##### ② 地域子ども家庭支援センター分室（上石神井）の新設工事（一部）

都営住宅の建替えにあわせて、地域子ども家庭支援センター分室を新設する。

##### ③ 施設型子どもショートステイ事業等の充実

###### (ア) 施設型子どもショートステイ事業

保護者が出産、病気、看護、出張等で家庭での養育が困難なときに、児童（0～18歳未満）を宿泊で預かる。

###### (イ) 要支援家庭ショートステイ事業

要保護児童対策地域協議会において、支援が必要と判断された家庭（要支援家庭）に対し、養育状況の改善を図るため、児童（生後2か月から小学6年生）を施設で養育するとともに、保護者への支援を行う。

##### ④ 家庭型子どもショートステイ事業の実施

2歳から小学6年生を対象に、養育家庭等の登録家庭に宿泊する家庭型子どもショートステイ事業を実施する。

##### ⑤ 専門職員の増員

急増する児童相談・虐待相談に対応するため、専門職を増員する。

#### (2) 都区連携による迅速かつ一貫した児童虐待対応の推進

練馬区虐待対応拠点における都児童相談センターとの連携強化

都と協働で児童虐待に対応する「練馬区虐待対応拠点」を区の子ども家庭支援センター内に設置する。

< 都による児童相談所の設置 >

東京都練馬児童相談所の設置工事

都は、令和6年度に東京都練馬児童相談所を区の子ども家庭支援センターと同一施設内に設置する。

### 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
(1) 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実						
①虐待の再発防止等支援事業の実施						
運營業務委託料	27,412,000	27,411,490	510	100.0		
②地域子ども家庭支援センター分室(上石神井)の新設工事(一部)						
建替工事分担金	19,316,000	16,649,868	2,666,132	86.2	国庫支出金 15,421,000 都支出金 20,931,000	65,826,108
③施設型子どもショートステイ事業等の充実						
短期入所(ショートステイ)事業委託料	37,289,000	37,288,610	390	100.0		
短期入所(要支援ショートステイ)事業委託料	20,942,000	20,664,540	277,460	98.7		
④家庭型子どもショートステイ事業の実施						
短期入所(ショートステイ)事業委託料	1,575,000	163,600	1,411,400	10.4		
(2) 都区連携による迅速かつ一貫した児童虐待対応の推進	-	-	-	-	-	-

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
<都による児童相談所の設置>						
工事監理委託料	5,060,000	5,060,000	0	100	都支出金 186,860,630	0
改修工事費	183,043,000	181,800,630	1,242,370	99.3		
合 計	294,637,000	289,038,738	5,598,262	98.1	223,212,630	65,826,108

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
				%
(1) 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実				
①虐待の再発防止等支援事業の実施	開始	実施	実施	-
②地域子ども家庭支援センター分室(上石神井)の新設工事(一部)	工事 (遅延)	工事	工事 (遅延)	-
③施設型子どもショートステイ事業等の充実	充実(乳児)	更なる充実に向けた検討	更なる充実に向けた検討	-
④家庭型子どもショートステイ事業の実施	実施	実施	実施	-
⑤専門職員の増員	心理9人、福祉29人、 保健師6人、会計年度 任用職員相談員8人	増員	増員 (6人)	-
(2) 都区連携による迅速かつ一貫した児童虐待対応の推進 練馬区虐待対応拠点における都児童相談センターとの連携強化	充実	充実	充実	-
<都による児童相談所の設置> 東京都練馬児童相談所の設置工事	設計	工事	工事	-

### 4 事業実績

#### (1) 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実

##### ① 虐待の再発防止等支援事業の実施

訪問世帯数 17 世帯

訪問児童数 延 352 人

##### ② 地域子ども家庭支援センター分室(上石神井)の新設工事(一部)

都営住宅建替工事の遅延に伴い、地域子ども家庭支援センター関分室の開設も遅れることとなった。

##### ③ 施設型子どもショートステイ事業等の充実

###### (ア) 施設型子どもショートステイ事業

利用人数 延 2,511 人

###### (イ) 要支援家庭ショートステイ事業

利用人数 延 411 人

##### ④ 家庭型子どもショートステイ事業の実施

登録家庭数 10 家庭

##### ⑤ 専門職員の増員

増員 福祉 4 人、保健師 2 人、会計年度任用職員相談員 1 人

減員 心理 1 人

#### (2) 都区連携による迅速かつ一貫した児童虐待対応の推進

練馬区虐待対応拠点における都児童相談センターとの連携強化

虐待通告の初期対応機関の振り分けのため、都区合同の受理会議の実施や都区合同の調査・家庭訪問などにより、都区の連携を図った。

#### <都による児童相談所の設置>

東京都練馬児童相談所の設置工事

令和5年度は、施設の内部改修工事を実施した。

事業名	(9) ねりっこクラブの全小学校での実施			施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち			
戦略計画名	3	すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	款	子ども家庭費	項	子ども家庭費	目	子ども家庭総務費 児童福祉施設費

## 1 事業概要

### (1) ねりっこクラブの全小学校での実施

#### ① ねりっこクラブの実施

小学校の施設を活用して、「学童クラブ」と「ひろば事業」のそれぞれの機能や特色を維持しながら事業運営を一体的に行う「ねりっこクラブ」を実施し、すべての小学生に安全かつ充実した放課後や長期休業中の居場所を提供する。早期の全校実施を目指す。

#### ② 夏休み居場所づくり事業の実施

ねりっこクラブを実施していない学校では、夏休み居場所づくり事業を実施し、児童の居場所を確保する。

### (2) 障害児および医療的ケアが必要な児童の受入れ体制の充実

#### ① 医療的ケア児への新方針の策定、実施

平成29年度に「練馬区立小中学校・保育園・幼稚園などにおける障害児等支援方針」を策定し実施してきたが、令和3年6月に医療的ケア児支援法が成立したことを受け、福祉、医療と連携し、医療的ケア児に対する新たな方針を策定し、方針に基づく支援を実施する。

#### ② 障害児等受け入れ体制の充実

学童クラブの入会を希望する障害児や医療的ケアが必要な児童が、安心して学童クラブでの生活を送れるよう受入れ枠を拡大するとともに医療的ケア児の優先選考を実施する。

### (3) キッズ安心メールの利用拡大

ねりっこクラブ、学童クラブ、児童館等で利用されている「キッズ安心メール」を全小学校のひろば室へ設置する。

### (4) 児童館の機能の見直し

小学生の居場所となる「ねりっこクラブ」の拡大に合わせ、児童館等の機能を見直す。

#### ① 中学生・高校生向け事業を充実する。

#### ② 地域の子育て関連施設や地域のイベントで出前児童館を開催し、地域における子育て支援の拠点として区民や地域団体との連携を強化する。

## 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
(1)ねりっこクラブの全小学校での実施						
①ねりっこクラブの実施						
事業者選定委員会委員謝礼	350,000	280,000	70,000	80		
事業者選定財務調査委託料	364,000	189,600	174,400	52.1		
消耗品費	9,972,000	9,611,446	360,554	96.4	使用料及び手数料	
修繕料	781,000	240,416	540,584	30.8	314,744,000	
防災頭巾等購入費	976,000	806,506	169,494	82.6	国庫支出金	1,372,182,426
廃棄物処理委託料	204,000	168,300	35,700	82.5	327,649,000	
運營業務準備委託料	31,927,000	31,926,778	222	100.0	都支出金	
運營業務委託料	2,916,616,000	2,748,513,715	168,102,285	94.2	794,094,000	
教室改修工事費	4,310,000	4,278,334	31,666	99.3		
冷蔵庫等購入費	8,657,000	7,121,084	1,535,916	82.3		
②夏休み居場所づくり事業の実施						
夏休み居場所づくり事業委託料	5,534,000	5,533,247	753	100.0		

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
(2)障害児および医療的ケアが必要な児童の受入れ体制の充実 ①医療的ケア児への新支援方針の策定、実施【再掲】※ ②障害児等受入れ体制の充実 育成協力員報酬額等 生活支援員報酬額等 医療的ケア児支援委託料	- 13,770,000 3,195,000 7,130,000	- 13,241,426 3,194,656 6,371,310	- 528,574 344 758,690	- 96.2 100.0 89.4	- 国庫支出金 36,864,000 都支出金 36,864,000	- -50,920,608
(3)キッズ安心メールの利用拡大 キッズ安心メールの全小学校ひろば室への設置 運營業務委託料 読取端末機器賃借料	777,000 2,499,000	776,578 2,497,968	422 1,032	99.9 100.0	0	3,274,546
(4)児童館の機能の見直し ①中学生・高校生向け事業の充実 中高生カフェ事業用消耗品費 ②出前児童館の充実 出前児童館実施用消耗品費	358,000 258,000	346,162 18,700	11,838 239,300	96.7 7.2	0	364,862
合 計	3,007,678,000	2,835,116,226	172,561,774	94.3	1,510,215,000	1,324,901,226

※…計画4 事業(10)-(3)の再掲。事業費は事業(10)-(3)に計上している。

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
(1)ねりっこクラブの全小学校での実施 ①ねりっこクラブの実施計52校 ②夏休み居場所づくり事業の実施	計45校 実施	7校開始 実施	7校開始(計52校) 実施	% 100 -
(2)障害児および医療的ケアが必要な児童の受入れ体制の充実 ①医療的ケア児への新支援方針の策定、実施 ②障害児等受入れ体制の充実	策定延期 充実(304人)	実施 充実	策定・実施 充実(344人)	- -
(3)キッズ安心メールの利用拡大 キッズ安全メールの全小学校ひろば室への設置 計65校設置	計56校設置	9校設置	9校設置(計65校)	100

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
(4) 児童館の機能の見直し				
① 中学生・高校生向け事業の充実	充実	充実	充実	-
② 出前児童館の充実	充実	充実	充実	-

#### 4 事業実績

##### (1) ねりっこクラブの全小学校での実施

###### ① ねりっこクラブの実施

令和5年度は、新たに7校（南町小、練馬第三小、石神井小、上石神井北小、関町北小、大泉第二小、泉新小）で開始した。

全校実施を目指して平成28年度から事業を開始し、令和5年度末時点で52校で実施している。

###### ② 夏休み居場所づくり事業の実施

令和5年度は、豊玉南小、南が丘小、大泉西小で実施した。

##### (2) 障害児および医療的ケアが必要な児童の受入れ体制の充実

###### ① 医療的ケア児への新支援方針の策定、実施

練馬区障害者計画の中間見直しと整合を図り、新たな方針「練馬区 保育園・幼稚園・小中学校・学童クラブにおける医療的ケア児支援方針」を令和6年3月に策定した。

###### ② 障害児等受入れ体制の充実

ねりっこクラブの新規開設と共に近隣に児童館内等学童クラブがなく、特別支援学級（固定級）のある小学校のねりっこ学童クラブの障害児受入れ枠を支援単位につき2名の受入れから3名受入れへ拡大した。

##### (3) キッズ安心メールの利用拡大

当初計画9校のうち4校は「学校応援団ひろば室」に設置、5校については、「ねりっこひろば室」に設置した。

##### (4) 児童館の機能の見直し

###### ① 中学生・高校生向け事業の充実

光が丘なかよし児童館で中高生カフェを開始した。また、一部の児童館では実施回数を拡大した。

###### ② 出前児童館の充実

学校や保健相談所等に出向き、全17児童館で270回実施した。

事業名	(10) 支援が必要な子どもたちへの取組の充実			施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち		
戦略計画名	4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	款	総務費 保健福祉費 教育費 こども家庭費	項	総務管理費 保健福祉費 教育総務費 こども家庭費	目	一般管理費 保健福祉総務費 学校教育総務費 教育指導費 学校教育支援センター費 児童福祉施設費

## 1 事業概要

### (1) 不登校対策の充実

#### ① 不登校対策の見直し

令和3年度から4年度にかけて不登校の実態や児童・生徒をとりまく環境を把握する調査を実施する。調査結果とこれまでの取組について分析と検証を行い、不登校対策を見直す。

#### ② ICTを活用した相談・学習支援の実施

児童・生徒に配備されたタブレットパソコン等を利用し、令和3年度に開始したオンライン相談に加え、学習指導協力員による不登校児童・生徒への学習支援を新たに開始する。

### (2) 学習支援事業「中3勉強会」の実施

経済的な支援を必要とする家庭の中学3年生を対象に、基礎学力の定着を目的とした学習支援を行う。

### (3) 学校等における医療的ケア児への新たな支援方針の策定

平成29年度に「練馬区立小中学校・保育園・幼稚園などにおける障害児等支援方針」を策定し実施してきたが、令和3年6月に医療的ケア児支援法が成立したことを受け、福祉、医療と連携し、医療的ケア児に対する新たな方針を策定し、方針に基づく支援を実施する。

### (4) ヤングケアラーへの支援の充実

ヤングケアラーを早期に発見し、適切な支援につなげるため、実態調査や啓発、研修に取り組む。また、教育、子育て、福祉などの各部門が連携した相談・支援体制を充実する。

## 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
(1)不登校対策の充実 ICTを活用した相談・学習支援の実施 指導協力員謝礼	656,000	260,000	396,000	39.6	0	260,000
(2)学習支援事業「中3勉強会」の実施 消耗品費 学習支援委託料	104,000 65,301,000	97,662 65,243,640	6,338 57,360	93.9 99.9	国庫支出金 23,887,500	41,453,802
(3)学校等における医療的ケア児への新たな支援方針の策定 報酬 期末手当 社会保険料等 報償費 需用費 費用弁償 保険料 委託料	18,918,000 1,957,000 1,573,000 802,000 577,000 583,000 69,000 4,556,000	11,509,787 1,332,289 19,421 157,500 353,071 582,178 53,460 3,609,100	7,408,213 624,711 1,553,579 644,500 223,929 822 15,540 946,900	60.8 68.1 1.2 19.6 61.2 99.9 77.5 79.2	国庫支出金 5,650,000	11,966,806
(4)ヤングケアラーへの支援の充実 講師謝礼	93,000	85,500	7,500	91.9	国庫支出金 57,000	28,500
合 計	95,189,000	83,303,608	11,885,392	87.5	29,594,500	53,709,108

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
(1)不登校対策の充実	実態調査 (支援環境調査)分析 開始	見直し 実施	見直し 実施	%
①不登校対策の見直し				-
②ICTを活用した相談・学習支援の実施				-
(2)学習支援事業「中3勉強会」の実施 中3勉強会(7か所) 年間80回	実施 (年間80回)	実施	実施 (7か所・年間80回)	-
(3)学校等における医療的ケア児への新たな支援方針の策定 医療的ケア児への新支援方針の策定、実施	策定延期	実施	策定・実施	-
(4)ヤングケアラーへの支援の充実				
①実態調査の実施	実施	実施	実施	-
②啓発、研修の実施	実施	実施	実施	-
③相談・支援体制の充実	検討・充実	実施	実施	-

### 4 事業実績

#### (1) 不登校対策の充実

##### ① 不登校対策の見直し

令和4年度に「練馬区不登校に関する実態調査 報告書」を作成した。この調査結果とこれまでの取組について分析と検証を行い、「練馬区教育委員会 不登校対策方針」(令和5年8月)を改定した。対策方針を今後の施策に反映させていく。

##### ② ICTを活用した相談・学習支援の実施

令和4年度には適応指導教室トライに通室している生徒を対象とした、オンライン学習支援を開始している。令和5年度は、適応指導教室フリーマインドに通室している児童を対象とした、オンライン学習支援を開始した。不登校対策としてICTを活用した学習・相談支援をさらに推進していく必要がある。

実施回数 計136回(トライ103回、フリーマインド33回)

利用人数 6人

#### (2) 学習支援事業「中3勉強会」の実施

利用者数 208人

#### (3) 学校等における医療的ケア児への新たな支援方針の策定

練馬区障害者計画の中間見直しと整合を図り、新たな方針「練馬区 保育園・幼稚園・小中学校・学童クラブにおける医療的ケア児支援方針」を令和6年3月に策定した。

#### (4) ヤングケアラーへの支援の充実

##### ① 実態調査の実施

学校が年3回行っている「ふれあい調査アンケート」の中で実態把握を行っている。

##### ② 支援者向け研修の実施

実施回数 3回(3課で実施)

##### ③ 相談・支援体制の強化

スクールソーシャルワーカーや子ども家庭支援センターの専門職員の増員およびねりまホッとアプリ+(プラス)導入により、相談・支援体制の強化を行った。

事業名	(11) 教育の質の向上			施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち		
戦略計画名	4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	款	総務費 教育費	項	総務管理費 教育総務費 小学校費 中学校費	目	学校教育総務費 教育指導費 学校運営費 学校施設整備費 学校管理費 一般管理費

## 1 事業概要

- (1) ICTを活用した教育内容の充実
 

各校におけるICT活用推進リーダーを育成する研修を実施するとともにICT支援員や「教育ICT実践事例集」の活用により、教員全体のICT活用能力を高める。また、通信環境を強化し、ICTを活用した教育効果の高い授業を実施する。
- (2) 学校図書館管理員の全校配置
 

区立小中学校の学校図書館において、より統一した対応を図るため、業務委託による学校図書館管理員を全校に配置した。
- (3) 小中学校の改築等の推進
 

築50年以上の学校施設が半数以上を占めており、児童・生徒の安全で快適な教育環境を保持するため、計画的な改築・改修が必要である。施設の長寿命化の適否を判断し、長寿命化に適する建物は、原則として築60年を目途に長寿命化改修を行い、目標使用年数を80年とする。その他の建物は、築60年を目途に改築する。
- (4) 小中学校体育館の空調設備の整備
 

既存の小中学校体育館に空調設備を整備する。
- (5) 小中学校トイレの改修
 

小中学校のトイレは、平成29年度までに1系統目の改修を終了した。未改修の2系統目以降のトイレについて、便器洋式化、床ドライ化、配管取替、バリアフリー化等の整備を進めていく。
- (6) 区立学校の適正配置
 

今後の児童・生徒数の動向や施設の改築時期、35人学級編制の実施、小中一貫教育の取組等を踏まえ、区立学校の適正規模・適正配置のあり方に関する新たな基本方針を検討する。
- (7) 小中一貫教育の推進
  - ① 小中一貫教育推進
 

これまで、小中一貫教育の研究・実践を全校で行ってきた。これらの取組の検証と成果をもとに、中学校区ごとに「目指す15歳の姿」を定め、9年間を見通した「小中一貫教育の取組プログラム」を作成し、小中一貫教育の更なる推進を図る。
  - ② 旭丘・小竹地域における施設一体型小中一貫教育校の整備
 

旭丘小学校・旭丘中学校を小中一貫教育校として改築する。引き続き、保護者や地域の意見を聞きながら取り組む。
- (8) 若手教員の育成の強化
 

ベテラン教員の大量退職や35人学級編制の実施、小学校教科担任制の導入等に伴い、若手教員の大量採用が見込まれる。

若手教員の実践的な指導力の向上を図るため、研修内容を充実する。また、教育アドバイザー（元校長）の配置を拡大し、若手教員のサポート体制を強化する。
- (9) 教員の働き方改革
 

教員が子どもたちと向き合う時間を確保し、児童・生徒一人ひとりに応じた指導を充実するため、「練馬区立学校（園）における教員の働き方改革推進プラン」に基づき、教員の業務改善（働き方改革）に引き続き取り組む。副校長補佐およびスクール・サポート・スタッフ（教育サポート人材）ならびに部活動指導員の配置を拡大する。
- (10) 英語指導の充実
 

グローバル社会でたくましく生き抜く「英語力」と「コミュニケーション能力」の基礎を身に付けた児童・生徒の育成を目標に、小・中学校連続した英語教育を実施する。

「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能のバランスの取れた英語力の向上を目指すため、小学6年生および中学2年生で英語4技能検定を実施している。また、令和4年度から、中学1年生を対象とした夏季イングリッシュキャンプを実施している。

## 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
(1)ICTを活用した教育内容の充実 ①教員全体のICT活用能力の向上 システム運用保守等委託料	308,616,000	308,616,000	0	100	都支出金 231,462,000	77,154,000
(2)学校図書館管理員の全校配置 読書活動支援業務委託料	194,071,000	193,999,999	71,001	100.0	0	193,999,999
(3)小中学校の改築等の推進 初度調弁費(一般需用費) 移転料 廃棄物処理等委託料 設計等委託料 工事監理委託料 仮設校舎等賃借料 改築等工事費 改築関連工事費 初度調弁費(備品購入費)	36,003,000 12,439,000 15,548,000 270,112,000 82,873,000 380,785,000 1,624,673,000 1,793,097,000 41,014,000	36,002,406 11,937,200 15,401,650 245,667,496 82,873,000 380,192,000 1,623,711,181 1,723,153,890 41,013,610	594 501,800 146,350 24,444,504 0 593,000 961,819 69,943,110 390	100.0 96.0 99.1 91.0 100 99.8 99.9 96.1 100.0	国庫支出金 240,682,000 特別区債 1,315,900,000	2,603,370,433
(4)小中学校体育館の空調設備の整備 小学校費 設計等委託料(14校) 一般改修工事費(9校) 空調機賃借料(1校) 中学校費 設計等委託料(3校) 一般改修工事費(6校) 空調機賃借料(1校)	44,912,000 576,597,000 3,662,000 11,112,000 513,673,000 3,308,000	44,911,607 576,596,900 2,692,690 11,111,393 513,672,264 2,687,300	393 100 969,310 607 736 620,700	100.0 100.0 73.5 100.0 100.0 81.2	国庫支出金 135,028,000 都支出金 117,685,000	898,959,154
(5)小中学校トイレの改修 小学校費 設計等委託料(5校) 一般改修工事費(4校) 中学校費 設計等委託料(1校) 一般改修工事費(1校)	22,425,000 350,156,000 3,828,000 91,863,000	22,424,354 350,155,300 3,828,000 91,862,760	646 700 0 240	100.0 100.0 100 100.0	国庫支出金 68,239,000 都支出金 58,321,000	341,710,414
(6)区立学校の適正配置 委員等謝礼 消耗品費および印刷費 会議録作成委託料	36,000 584,000 59,000	33,000 222,354 32,944	3,000 361,646 26,056	91.7 38.1 55.8	0	288,298
(7)小中一貫教育の推進 講師等謝礼 消耗品費および印刷費 会議録作成委託料 会場使用料	1,219,000 1,265,000 117,000 68,000	910,775 442,816 102,129 0	308,225 822,184 14,871 68,000	74.7 35.0 87.3 0	0	1,455,720

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
(8)若手教員の育成の強化 講師謝礼 旅費 消耗品費 外国語活動研修委託料 全国研究大会等参加分担金	1,176,000 30,000 209,000 409,000 207,000	599,024 0 29,581 376,992 163,000	576,976 30,000 179,419 32,008 44,000	50.9 0 14.1 92.2 78.7	都支出金 48,247	1,120,350
(9)教員の働き方改革 ①教員サポート人材の配置拡大 副校長補佐人件費 スクール・サポート・ スタッフ人件費 ②部活動指導員の配置拡大 部活動指導員人件費	190,420,000 171,671,000 21,845,000	154,281,009 167,007,892 14,980,983	36,138,991 4,663,108 6,864,017	81.0 97.3 68.6	都支出金 249,088,256	87,181,628
(10)英語教育の充実 英語4技能検定委託料 夏季イングリッシュキャ ンプの実施 報償費 旅費 消耗品費 保険料 常駐看護師業務委託料 イングリッシュキャンプ 運営委託料 バス借上げ料等 備品購入費	43,845,000 250,000 14,000 140,000 20,000 3,119,000 47,962,000 2,261,000 967,000	39,540,921 249,280 5,390 131,271 3,514 2,338,875 47,961,100 2,259,452 798,105	4,304,079 720 8,610 8,729 16,486 780,125 900 1,548 168,895	90.2 99.7 38.5 93.8 17.6 75.0 100.0 99.9 82.5	0	93,287,908
合 計	6,868,660,000	6,714,981,407	153,678,593	97.8	2,416,453,503	4,298,527,904

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
(1)ICTを活用した教育内容 の充実 ①教員全体のICT活用能 力の向上 ②教育ネットワーク回線 の充実 ③教員用タブレットパソ コンの配備 ④デジタル教科書の導入 に向けた検討	実施 充実 配備 検討	実施 - - 検討	実施 - - 一部導入	% - - - -
(2)学校図書館管理員の全校 配置 学校図書館管理員の配置	全校配置	-	-	-
(3)小中学校の改築等の推進 ①関町北小学校 工事(完了) ②上石神井北小学校 工事(一部) ③旭丘小学校旭丘中学校 工事(一部)	工事(一部) 工事(一部) 実施設計(完了)	工事 工事 工事	工事(完了) 工事(一部) 工事(一部)	- - -

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
④向山小学校 実施設計	基本設計(完了)	実施設計	実施設計(一部)	—
⑤田柄中学校 実施設計	基本設計(完了)	実施設計	実施設計(一部)	—
⑥練馬東小学校 基本設計	—	基本設計	基本設計(完了)	—
⑦豊溪小学校 基本設計	—	基本設計	基本設計(完了)	—
⑧石神井南中学校 長寿命化改修設計	—	設計	基本設計(完了)	—
(4)小中学校体育館の空調設備の整備 設置完了 計73校	計57校	16校	18校 (計75校)	112.5
(5)小中学校トイレの改修 工事完了 計24校	計18校	6校	5校 (計23校)	83.3
(6)区立学校の適正配置 新たな基本方針の検討	検討	検討	策定	—
(7)小中一貫教育の推進 ①小中一貫教育の取組プログラムの作成	検証	作成	作成	—
②旭丘・小竹地域における施設一体型小中一貫教育校の整備 地域との調整 工事	調整 実施設計	調整 工事	調整 工事	— —
(8)若手教員の育成の強化 若手教員研修の充実 教育アドバイザーの配置 拡大	充実 拡大	実施 拡大	実施 拡大	— —
(9)教員の働き方改革 ①教員サポート人材の配置 拡大	拡大	拡大	拡大	—
②部活動指導員の配置 拡大	拡大	拡大	拡大	—
(10)英語教育の充実 英語4技能検定の実施 中学2年生 小学6年生 夏季イングリッシュキャンプの実施	実施 開始 試行	実施 実施 実施	実施 実施 実施	— — —

#### 4 事業実績

##### (1) ICTを活用した教育内容の充実

###### ① 教員全体のICT活用能力の向上

各校のICT活用推進リーダーを対象とした研修を行った(令和5年度は5回実施)。また、「教育ICT実践事例集」の活用やICT支援員による巡回支援を継続的に実施し、学校現場における教員のサポートを実施した。

###### ② デジタル教科書の導入に向けた検討

文部科学省による学習者用デジタル教科書の提供(英語および算数・数学)を受け、利用を開始した。

##### (2) 学校図書館管理員の全校配置

学校図書館の運営業務委託契約により学校図書館管理員を全校に配置し、統一的な対応を図った。

## (3) 小中学校の改築等の推進

施設名		関町北 小学校	上石神井北 小学校	旭丘小学校 旭丘中学校	向山 小学校	田柄 中学校	練馬東 小学校	豊溪 小学校	石神井南 中学校
項目		円	円	円	円	円	円	円	円
経 費	初度調弁費 (一般需用費)	266,200	35,736,206	-	-	-	-	-	-
	移 転 料	-	3,907,200	8,030,000	-	-	-	-	-
	業 務 委 託 料	-	-	-	-	-	-	-	-
	廃棄物処理等委託料	-	4,098,600	11,303,050	-	-	-	-	-
	設計等委託料	-	-	93,500	43,699,976	42,200,000	58,850,770	65,623,250	35,200,000
	工事監理委託料	12,881,000	14,181,000	55,811,000	-	-	-	-	-
	厨房備品移設等委託料	-	-	-	-	-	-	-	-
	仮設校舎等賃借料	-	149,576,000	230,616,000	-	-	-	-	-
	改築等工事費	160,263,981	1,461,907,200	-	1,540,000	-	-	-	-
	改築関連工事費	-	-	1,723,153,890	-	-	-	-	-
	初度調弁費 (備品購入費)	2,997,500	38,016,110	-	-	-	-	-	-
計	176,408,681	1,707,422,316	2,029,007,440	45,239,976	42,200,000	58,850,770	65,623,250	35,200,000	
所在地	関町北 5-13-40	石神井台 5-1-32	旭丘小学校 旭丘 2-21-1 旭丘中学校 旭丘 2-40-1	向山 2-14-11	田柄 3-3-1	春日町 1-30-11	土支田 2-26-28	下石神井 2-7-23	
敷地面積	14,347㎡	13,757㎡	旭丘小学校 15,902㎡ 旭丘中学校 12,417㎡	10,796㎡	18,363㎡	11,471㎡	15,310㎡	11,296㎡	

## (4) 小中学校体育館の空調設備の整備

小竹小学校、豊玉東小学校、南町小学校、光が丘春の風小学校、光が丘夏の雲小学校、石神井台小学校、北原小学校、関町小学校、大泉第一小学校、大泉北小学校、大泉学園緑小学校、南田中小学校、南が丘小学校、富士見台小学校、豊玉第二中学校、三原台中学校、大泉学園中学校において設計を行った。改築設計の中で、向山小学校の設計を行った。

豊玉南小学校、早宮小学校、開進第三小学校、仲町小学校、練馬第三小学校、高松小学校、光が丘四季の香小学校、光が丘第八小学校、大泉第二小学校、開進第三中学校、練馬東中学校、光が丘第一中学校、光が丘第二中学校、石神井中学校、関中学校において工事を行った。改築に合わせて、上石神井北小学校に設置した。また、改築に近い豊溪小学校、上石神井中学校については賃貸借契約により設置した。

## (5) 小中学校トイレの改修

豊玉小学校、大泉西小学校、大泉南小学校、大泉学園小学校、八坂小学校、石神井中学校において設計を行った。豊玉東小学校、中村小学校、南町小学校、石神井東小学校、開進第一中学校において工事を行った。

## (6) 区立学校の適正配置

今後の児童・生徒数の動向や施設の改築時期、35人学級編制の実施、小中一貫教育の取組等を踏まえ、区立学校の適正規模・適正配置のあり方について検討を行い、新たな基本方針を策定した。

## (7) 小中一貫教育の推進

32中学校区グループおよび小中一貫教育校大泉桜学園において、小中一貫教育の研究・実践に取り組んだ。

旭丘・小竹地域における施設一体型小中一貫教育校「(仮称)みらい青空学園」について、保護者や地域の代表および学校長等で構成する「小中一貫教育校推進委員会」等において保護者や地域等の意見を聞きながら開校に向けた準備を進めた。

## (8) 若手教員の育成の強化

## ① 若手教員研修

採用1年目の教員研修…年10回の集合型研修を実施。

採用2年目の教員研修…年3回の集合型研修を実施。

採用3年目の教員研修…年2回の集合型研修を実施。

② 教育アドバイザー

教育アドバイザーを1名増員して12名配置とし、教育アドバイザーによる学校訪問を採用3年目の教員まで実施。

採用1年目の教員に対しては年3回、採用2年目の教員に対しては年2回、採用3年目の教員に対しては年1回実施。

訪問の際は、教育アドバイザーが授業を見て、個別に指導、助言を行った。

(9) 教員の働き方改革

① サポート人材等の配置拡大

教員の業務をサポートするスクール・サポート・スタッフを123名、副校長の業務をサポートする副校長補佐を92名配置し、令和4年度末から比べ合計47名拡大した。

② 部活動指導員の配置拡大

部活動指導員を13名配置し、令和4年度末から比べ5名配置拡大した。

(10) 英語教育の充実

① 英語4技能検定の実施

小学6年生および中学2年生を対象に実施した。実施後に、英語担当教員を対象に、結果の見方や、指導改善への方策について、分析報告会を開催し、指導改善を図った。

② 夏季イングリッシュキャンプの実施

実践的な英語を活用し学習意欲を高める場として、中学1年生を対象とした宿泊学習を実施した。在籍生徒数4,427人に対し3,233人の生徒が参加し、参加率は73.0%であった。

事業名	(12) 家庭や地域と連携した教育の推進			施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち		
戦略計画名	4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	款	教育費	項	教育総務費 中学校費	目	学校教育総務費 教育指導費 学校管理費

### 1 事業概要

(1) 家庭や地域との協働による学校運営と教育活動の推進

① 地域と協働した学校運営の推進

地域未来塾をはじめとする、これまで行ってきた「学校・地域連携事業」のあり方を検証し、地域と連携した教育活動を更に充実させるために、区ならではの家庭や地域と協働した学校運営について研究する。

② 地域未来塾の充実

学習習慣が十分身に付いていない児童・生徒を対象として、放課後の空き教室等で学習支援を行う「地域未来塾」の実施校を拡大する。

③ 農業者と連携した体験学習の充実

区の特徴である都市農業を活かした小学校での学習モデルの作成や、希望する学校への農業者の紹介を通じて、農業者と連携した体験学習を充実する。

(2) 校外学習の見直し・充実

コロナ禍での校外学習の安全実施や少年自然の家の老朽化等を踏まえ、校外学習（移動教室・臨海学校）や校外学習施設のあり方等の見直し・充実に向けた検討を進め、方針を策定する。

令和4年度から本方針に基づき、中学1年生を対象とした臨海学校を廃止し、夏季イングリッシュキャンプを新たに実施する。また、小学生を対象とした都市農業を活かした体験学習を拡充する。

(3) 学校安全対策の拡充

学校への不審者の侵入を未然に防ぎ、万一侵入された場合でも被害を出さないよう、教育委員会配置の学校防犯指導員による、教職員・保護者向けの不審者対応訓練を引き続き実施する。また、登下校時の安全を確保するため、学校・保護者・警察等と合同で行っている通学路点検に子どもの視点も取り入れる工夫をするなど、地域と連携した児童・生徒の安全を守るための施策を実施する。

### 2 経費の執行状況

区 分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
(1)家庭や地域との協働による学校運営と教育活動の推進						
①地域と協働した学校運営の推進						
委員謝礼	600,000	515,000	85,000	85.8	都支出金 6,488,000	3,981,058
講師謝礼	450,000	221,450	228,550	49.2		
②地域未来塾の充実						
学習支援員謝礼	16,117,000	9,732,608	6,384,392	60.4		
③農業者と連携した体験学習の充実 小学生	-	-	-	-	-	-
(2)校外学習の見直し・充実						
①新方針に基づく校外学習の実施						
体験学習業務委託料	1,066,000	1,065,834	166	100.0	0	1,065,834
②夏季イングリッシュキャンプの実施【再掲】※1	-	-	-	-	-	-
③農業者と連携した体験学習の充実 小学生【再掲】※2	-	-	-	-	-	-
合 計	18,233,000	11,534,892	6,698,108	63.3	6,488,000	5,046,892

※1…計画4 事業(11)-(10)の再掲。事業費は事業(11)-(10)に計上している。

※2…計画4 事業(12)-(1)の再掲。

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
				%
(1) 家庭や地域との協働による学校運営と教育活動の推進				
① 地域と協働した学校運営	検証	検証	検証	-
② 地域未来塾の拡大	実施 (81校)	拡大	拡大 (2校)	-
③ 農業者と連携した体験学習の充実 小学生	充実	充実	充実	-
(2) 校外学習の見直し・充実				
① 新方針に基づく校外学習の実施	実施	実施	実施	-
② 夏季イングリッシュキャンプの実施 中学1年生	試行	実施	実施	-
③ 農業者と連携した体験学習の充実 小学生	充実	充実	充実	-
(3) 学校安全対策の拡充 学校、保護者、地域との連携を強化した対策の実施	実施	実施	実施	-

### 4 事業実績

#### (1) 家庭や地域との協働による学校運営と教育活動の推進

全ての区立小中学校・幼稚園で学校・地域連携事業を継続実施した。地域と一体となった学校運営を実現するため、学校を核としたさまざまな地域連携事業の課題整理や、学校と地域とのより効果的な協働の仕組みづくりについて整理、検討を行った。また、家庭での学習が困難な児童・生徒や学習習慣が十分身に付いていない児童・生徒に対し、放課後等に地域住民の協力により学習支援を行う「地域未来塾」を、計83校で実施した。

都市農業課と連携し、学校に対し「練馬区農業者とのマッチング希望調査」を実施し、希望する学校と農業者とが連携できるよう支援し、教育活動につなげた。また、農業と連携した教育活動の実践事例集を作成し、区内小学校教員に配布することで、教育活動の充実を図った。

#### (2) 校外学習の見直し・充実

実践的な英語を活用し学習意欲を高める場として、中学1年生を対象としたイングリッシュキャンプを実施した。在籍生徒数4,427人に対し3,233人の生徒が参加し、参加率は73.0%であった。

小学校移動教室では、昨年度に引き続き孺恋村農業体験（5校）を実施した。

#### (3) 学校安全対策の拡充

学校、保護者、土木部、警察等と連携し、小学校22校の学区域で通学路等安全点検を実施し、点検結果に基づいて対策を実施した。

事業名	(13) 小学校就学前からの切れ目のない取組を展開	施策の柱	I 子どもたちの笑顔輝くまち				
戦略計画名	4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	款	教育費	項	教育総務費	目	学校教育総務費

### 1 事業概要

#### (1) 幼保小連携の推進

幼児教育・保育、小学校教育に携わる職員が、円滑な接続を目指すため、平成30年度に「ねりま接続期プログラム」を作成し、取組を進めてきた。令和3年度に国が公表した「幼児教育スタートプラン」を受け、接続期における教育を強化するため「ねりま接続期プログラム」を改定する。

#### (2) 家庭教育支援事業の実施

家庭教育に関する悩みを軽減させるため、令和元年度に多種多様な学びの場や相談窓口等を紹介する家庭教育支援リーフレットを作成し、取組を進めてきた。家庭教育支援の充実を図るため、子育て・教育に関する様々な情報を集約し、児童生徒用タブレットなど、オンラインを活用した情報発信を行い、保護者と子どもたちが共に学ぶ機会を提供する。

### 2 経費の執行状況

区分	予算額	執行額	不用額	執行率	財源内訳	
					特定財源	一般財源
	円	円	円	%	円	円
(1) 幼保小連携の推進						
講師等謝礼	171,000	132,200	38,800	77.3	国庫支出金 112,000	2,113,657
消耗品費および印刷費	2,280,000	1,819,206	460,794	79.8		
会議録作成委託料	156,000	148,251	7,749	95.0		
会場使用料	168,000	126,000	42,000	75		
(2) 家庭教育支援事業の実施						
アドバイザー謝礼	10,000	0	10,000	0	0	94,960
印刷費	119,000	94,960	24,040	79.8		
合計	2,904,000	2,320,617	583,383	79.9	112,000	2,208,617

### 3 事業の進捗状況

令和5年度目標	令和4年度末現況	令和5年度		
		計画A	実施B	実施率(B/A)
				%
(1) 幼保小連携の推進 「ねりま接続期プログラム」の改定	検討	改定	改定	-
(2) 家庭教育支援事業の実施 児童生徒用タブレット等 を活用した情報発信	開始	実施	実施	-

### 4 事業実績

#### (1) 幼保小連携の推進

「ねりま接続期プログラム」を「ねりま幼保小の架け橋期プログラム」として改定した。また、幼稚園・保育所・小学校の交流・連携を充実するため、それぞれの管理職等を対象とした研修会や懇談会を実施し、幼児教育・保育と小学校教育について理解を深め、円滑な接続を推進している。

#### (2) 家庭教育支援事業の実施

家庭教育支援リーフレット「ネリまなび」を発行した。インターネット上で家庭教育に関する情報を得ようとする保護者等が、区で実施している事業につながりやすくするため、区ホームページ内に専用の検索サイト「ネリまなび～親子で見よう～」を作成し、公開している。

また、情報リテラシーチェックシートをオンラインで配信し、情報モラルや機器を使用する際の健康面への配慮について、保護者と子どもたちが共に学ぶ機会を提供している。

資料 2	
------	--

令和6年9月3日  
教育振興部教育総務課

令和7年度学校用務業務民間委託について

1 新規委託予定校（1校）

	小学校
1	光和小学校

2 委託開始予定日

令和7年4月1日

3 委託実績

	令和6年4月1日	令和7年4月1日（予定）
小学校	57校	58校
中学校	33校	33校
合計	90校	91校

資料 3	
------	--

令和6年9月3日  
教育振興部保健給食課

令和7年度学校給食調理業務民間委託について

1 新規委託予定校（1校）

	小学校
1	南が丘小学校

2 委託開始予定日

令和7年4月1日

3 委託実績

	令和6年4月1日現在	令和7年4月1日（予定）
小学校	60校	61校
中学校	33校	33校
合計	93校	94校

## 新たな小中一貫教育校校舎等改築工事の遅延について

## 1 状況

旭丘・小竹地域における新たな小中一貫教育校については、南棟（中学校体育館、共用プール、給食室）が令和 7 年 2 月に完成する予定で工事を進めてきたが、4 か月程度の工事の遅れが発生しているため、完成時期を変更する。これに伴い、中学校既存体育館の解体工事完了および北敷地校庭の整備完了の時期も変更する。

なお、その他の工事は遅れがないため、新校の開校（令和 8 年 4 月）は当初の予定どおりとする。

## 2 遅延理由

小学校校舎解体工事において設計時に想定していなかったインターネットケーブルの移設期間が必要となった。

に伴い、予定していた南棟杭工事の手配をキャンセルしたが、業界全体の資器材不足のため、再度の手配に時間を要した。

## 3 変更後の改築スケジュール

	変更前	変更後
南棟完成	令和 7 年 2 月	令和 7 年 6 月
中学校既存体育館解体工事完了	令和 7 年 8 月	令和 7 年 10 月
北敷地校庭整備工事完了	令和 7 年 10 月	令和 8 年 3 月
北棟完成	令和 7 年 12 月	令和 7 年 12 月

## 4 工事図面

別紙のとおり



## 令和 6 年度全国学力・学習状況調査結果（概要）について

## 1 調査の趣旨

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

## 2 調査の対象となる児童生徒

国・公・私立学校の小学校第 6 学年、中学校第 3 学年

## 3 調査事項

## (1) 児童生徒に対する調査

ア 教科（国語、算数・数学）に関する調査

イ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

## (2) 学校に対する質問紙調査

## 4 調査日

令和 6 年 4 月 18 日（木）

## 5 調査実施校

(1) 小学校 65校

(2) 中学校 33校

## 6 調査結果

## (1) 教科に関する調査（平均正答率 単位：％）

ア 小学校＜公立＞

	国語	算数
練馬区	71	70
東京都	70	68
全国	67.7	63.4

イ 中学校＜公立＞

	国語	数学
練馬区	62	60
東京都	61	57
全国	58.1	52.5

(2) 質問紙調査 (単位：%)

- ・ 数値は、「1当てはまる」「2どちらかといえば当てはまる」を合算したもの

ア 自分自身に関すること

- ① 自分には、よいところがあると思いますか

	小学校	中学校
練馬区	85.6	83.2
東京都	84.5	83.4
全国	84.1	83.3

- ② 学校に行くのは楽しいと思いますか

	小学校	中学校
練馬区	86.1	83.0
東京都	84.3	83.0
全国	84.8	83.8

- ③ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

	小学校	中学校
練馬区	88.5	86.8
東京都	89.7	88.4
全国	89.9	90.4

- ④ 将来の夢や目標を持っていますか

	小学校	中学校
練馬区	81.2	63.6
東京都	80.7	64.4
全国	82.4	66.3

- ⑤ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか

	小学校	中学校
練馬区	64.2	61.9
東京都	67.8	67.1
全国	67.1	67.5

イ 主体的・対話的で深い学びに関すること

- ① 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか

	小学校	中学校
練馬区	75.6	75.4
東京都	74.3	75.9
全国	75.8	76.2

- ② 学習した内容について分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか

	小学校	中学校
練馬区	78.6	76.4
東京都	79.3	78.5
全国	80.8	77.9

- ③ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか

	小学校	中学校
練馬区	85.2	83.9
東京都	85.7	85.5
全国	86.3	86.1

ウ 教科に関すること

- ① 国語の学習は好きですか

	小学校	中学校
練馬区	62.6	61.6
東京都	63.0	63.8
全国	62.0	64.3

- ② 国語の授業の内容はよく分かりますか

	小学校	中学校
練馬区	86.8	80.5
東京都	86.5	82.6
全国	86.3	82.7

- ③ 算数（数学）の学習は好きですか

	小学校	中学校
練馬区	66.6	60.0
東京都	65.2	58.7
全国	61.0	57.2

- ④ 算数（数学）の授業の内容はよく分かりますか

	小学校	中学校
練馬区	85.9	78.6
東京都	85.5	76.8
全国	82.1	75.7

- ⑤ 英語の学習は好きですか

	小学校
練馬区	67.9
東京都	67.2
全国	69.3

- ⑥ 英語の授業の内容はよく分かりますか

	小学校
練馬区	76.9
東京都	77.9
全国	78.3

エ タブレット活用に関すること

- ① 昨年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか（週1回以上の割合）

	小学校	中学校
練馬区	80.2	86.2
東京都	88.2	91.3
全国	85.5	89.0

- ② 昨年度までの学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を活用することで、楽しみながら学習を進めることができましたか

	小学校	中学校
練馬区	82.5	72.2
東京都	84.0	79.0
全国	86.0	82.4

- ③ 昨年度までの学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができましたか

	小学校	中学校
練馬区	76.8	69.4
東京都	79.0	76.9
全国	79.2	77.7

- ④ 昨年度までの学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を活用することで、友達と協力しながら学習を進めることができましたか

	小学校	中学校
練馬区	84.8	79.5
東京都	86.0	83.9
全国	87.1	85.2

(3) 学校に対する質問紙調査（単位：％）

- ・ 数値は、「1当てはまる」「2どちらかといえば当てはまる」を合算したもの

ア 児童生徒に関すること

- ① 調査対象学年の児童（生徒）は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか

	小学校	中学校
練馬区	63.1	65.7
東京都	70.9	63.3
全国	61.2	55.3

- ② 調査対象学年の児童（生徒）は、授業では課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

	小学校	中学校
練馬区	89.2	90.7
東京都	89.1	89.9
全国	88.2	88.4

- ③ 調査対象学年の児童（生徒）は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

	小学校	中学校
練馬区	83.1	93.8
東京都	88.2	92.6
全国	87.2	89.7

イ 指導に関すること

- ① 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか

	小学校	中学校
練馬区	81.6	81.3
東京都	88.0	83.7
全国	87.4	86.6

- ② 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか

	小学校	中学校
練馬区	83.0	81.2
東京都	86.5	78.7
全国	85.7	78.6

ウ ICT機器の活用に関すること

- ① 前年度に、教員が大型提示装置（プロジェクター、電子黒板など）などのICT機器を活用した授業を1クラス当たり、どの程度行いましたか（ほぼ毎日の割合）

	小学校	中学校
練馬区	86.2	71.9
東京都	83.7	78.4
全国	76.0	74.6

- ② 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか（週1回以上の割合）

	小学校	中学校
練馬区	100	93.8
東京都	99.7	98.1
全国	99.2	98.5

エ 校内研修に関すること

- ① 授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

	小学校	中学校
練馬区	98.5	90.6
東京都	98.2	89.9
全国	98.6	94.8

- ② 児童（生徒）自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、発表するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか

	小学校	中学校
練馬区	87.7	84.4
東京都	92.0	85.8
全国	90.0	85.7

令和 6 年 9 月 3 日  
地域文化部美術館再整備担当課  
教育振興部光が丘図書館

## 練馬区立美術館・貫井図書館改築等工事近隣住民説明会について

練馬区立美術館・貫井図書館の再整備については、現在、実施設計を進めており、令和 7 年度から既存建物の解体および建設に着手する予定である。

このたび、当該開発区域および建築物、敷地における建築計画および工事について、練馬区まちづくり条例および練馬区中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例、建築基準法に基づき、近隣にお住まいの方を対象とした説明会を開催したので、下記のとおり報告する。

### 記

#### 1 開催概要

(1) 日時

令和 6 年 8 月 24 日（土）午後 5 時 00 分から 6 時 30 分

(2) 会場

練馬第三小学校 体育館

(3) 内容

建築計画概要、配置図、平面図、日影図、建替スケジュール等

(4) 周知方法

ア 対象者全戸へ訪問（不在時はポスティング）

対象 39 棟 約 349 戸

イ 区ホームページに掲載

(5) 来場者

50 名

#### 2 説明会で寄せられた主な意見等

・工事中の安全対策に関すること

スクールゾーンの遵守、工事車両の近隣待機防止、年末年始等の作業休止等

・設計および建物の維持管理に関すること

近隣住宅へのプライバシー対策、壁面ガラスのメンテナンス方法、壁面等の色や仕様等

・既存施設に関すること

図書館休館中の対応、サンライフ練馬内トレーニング室等の代替要望等

令和6年9月3日  
こども家庭部青少年課

令和6年度練馬子ども議会の開催結果について

1 子ども議員

34名

(所属校) 区立中学校 (33校) 33名  
都立大泉高等学校附属中学校 1名

2 開催内容

- (1) 学習会(6月29日、7月6日、22日、25日)(本庁舎地下多目的会議室ほか)
  - ・地域調査、提言発表原稿の作成等
- (2) 意見交換会等(7月25日)
  - ・練馬子ども議会の開会(議場)
  - ・各グループの提言(案)に対する意見交換(全員協議会室)
- (3) 子ども提言発表会(8月1日)(生涯学習センターホール)
  - ・各グループの提言発表、教育長による講評

3 提言発表のテーマおよびグループ名

	テーマ	グループ名
(1)	様々ないじめについて	Aim for ZERO IZIME ～目指せいじめのない練馬区～
(2)	SNS依存について	未来につなげ隊～SNSとの共生～
(3)	より子育てしやすいまちを目指して	One for Nerima Nerima for one
(4)	防災について	Go To Tomorrow～命を守るために～

4 報告書

練馬子ども議会報告書を作成し、子ども議員、区議会議員、区内小中学校および図書館等に令和6年12月頃配布するとともに、区ホームページに報告書を掲載予定。

令和 6 年 9 月 3 日  
こども家庭部青少年課

## 令和 6 年度成人の日における式典の開催について

20 歳の新しい門出を祝福することを目的に、令和 6 年度成人の日における式典を以下のとおり開催する。

なお、式典の対象年齢を分かりやすくするため、今年度から「練馬区成人の日のつどい」から「練馬区二十歳のつどい」に名称を変更する。

### 1 日時

令和 7 年 1 月 13 日（月・祝）

【午前の部】 午前 11 時～正午 （〒176・179 地域に在住の方）

【午後の部】 午後 2 時 30 分～午後 3 時 30 分 （〒177・178 地域に在住の方）

### 2 会場

練馬文化センター

【大ホール】（収容人数：約 1,300 人）

【小ホール】（収容人数：約 500 人）

※会場は、ネットによる事前申込制とする。なお、大ホール希望者が収容人数に達した場合は、抽選を行い、小ホール会場を案内する。

### 3 対象者

平成 16 年 4 月 2 日～平成 17 年 4 月 1 日生まれの区内在住者

令和 6 年 8 月 1 日現在 6,891 人（外国人 517 人を含む）

### 4 参加見込数

3,600 人[午前・午後の部 それぞれ 1,800 人想定]

### 5 内容

#### (1) 式典 [午前・午後の部 それぞれ約 20 分]

大ホールでの式典、演奏会および抽選会の様子を小ホールにて映像で放映する。

なお、同時にインターネットで映像を配信する。

- ① 国歌斉唱
- ② 区長挨拶
- ③ 来賓祝辞（区議会議長）
- ④ 来賓（登壇者）紹介
- ⑤ 20 歳のメッセージ発表

- (2) 演奏会 [午前・午後の部 それぞれ約 20 分]  
大谷康子氏によるヴァイオリン演奏
- (3) 抽選会 [午前・午後の部 それぞれ約 10 分]  
「ワーナーブラザース スタジオツアー東京 - メイキング・オブ・ハリー・ポッター」入場券および協賛団体からの協賛品の抽選
- (4) その他
  - ・祝い品（ねりコレ取扱店で利用可能な引換券）の配付
  - ・写真スポットおよびスタジオツアー東京ブースの設置（ココネリホール）

## 6 案内状発送

【1回目】令和6年11月上旬を予定（11月1日時点の対象者）

【2回目】令和6年12月上旬を予定（11月2日以降の転入者）

## 7 区民への周知

ねりま区報（9月11日号）、区ホームページ、SNS等にて周知する。